



2022年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年2月10日

上場会社名 株式会社 アール・エス・シー
 コード番号 4664 URL <http://www.trsc.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金井 宏夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 山口 規

TEL 03-5952-7211

四半期報告書提出予定日 2022年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	4,164	7.0	112	35.7	136	27.1	100	21.7
2021年3月期第3四半期	4,477	1.6	174	78.5	187	82.3	127	81.7

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 109百万円 (22.5%) 2021年3月期第3四半期 141百万円 (75.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	34.62	
2021年3月期第3四半期	43.41	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第3四半期	3,465	1,696	48.9	589.98
2021年3月期	3,533	1,657	46.9	564.64

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 1,696百万円 2021年3月期 1,657百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		0.00		10.00	10.00
2022年3月期		0.00			
2022年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,653	4.8	149	26.4	173	20.7	116	21.2	40.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期3Q	2,940,000 株	2021年3月期	2,940,000 株
期末自己株式数	2022年3月期3Q	65,420 株	2021年3月期	5,120 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期3Q	2,879,999 株	2021年3月期3Q	2,934,880 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、引き続き新型コロナウイルス感染症拡大による状況の中、ワクチン接種の進展により、経済活動の持ち直しが期待されたものの、新たに感染力の強い変異株の感染拡大懸念や、半導体をはじめ各種部品の供給不足による生産活動の停滞等、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境におきましても、企業間競争の激化に加えて、新型コロナウイルス感染拡大の継続が依然として業績に大きく影響を及ぼしている一方で、一部では感染防止対策による業務のニーズも高まっております。雇用情勢におきましては、緊急事態宣言が解除されたことによる経済活動の再開により、緩やかに回復してまいりました。

このような状況のもと、当社グループは「信頼されるサービスの提供」を目指した経営姿勢のもと、各分野において十分な感染症対策を講じた勤務体制および業務品質の向上に取り組むとともに、お客さまのニーズに寄り添った提案型営業を推進し、新規業務の受注や既存先の仕様拡大等に注力してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は41億6,389万円（前年同四半期比7.0%減）となり、利益面につきましては、経常利益は1億3,630万円（前年同四半期比27.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、9,971万円（前年同四半期比21.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、34億6,465万円となり、前連結会計年度末に比べ6,813万円減少しました。主な要因は、売掛金が減少したこと等によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、17億6,870万円となり、前連結会計年度末に比べ1億694万円減少しました。主な要因は、未払法人税が減少したこと等によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、16億9,595万円となり、前連結会計年度末に比べ3,880万円増加しました。主な要因は、利益剰余金が増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

・業績予想について

2022年3月期の通期業績予想につきましては、2021年10月25日公表いたしました業績予想数値を変更しておりません。今後、業績予想に変更が生じる場合には速やかに開示いたします。

・配当について

2022年3月期の配当につきましては、配当予想を修正しております。詳細は、本日公表の「2022年3月期配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,651,233	1,627,296
受取手形及び売掛金	745,855	623,102
原材料及び貯蔵品	8,896	9,350
その他	12,771	90,261
貸倒引当金	△56	△57
流動資産合計	2,418,700	2,349,953
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	380,851	399,228
減価償却累計額	△263,589	△267,199
建物及び構築物(純額)	117,262	132,029
土地	351,993	351,993
その他	96,269	101,483
減価償却累計額	△71,044	△74,780
その他(純額)	25,224	26,703
有形固定資産合計	494,480	510,726
無形固定資産		
借地権	47,121	47,121
ソフトウェア	14,576	781
ソフトウェア仮勘定	—	19,300
電話加入権	7,123	7,123
無形固定資産合計	68,821	74,326
投資その他の資産		
投資有価証券	206,729	218,316
長期貸付金	3,540	3,150
差入保証金	67,116	79,154
保険積立金	91,268	62,086
繰延税金資産	177,453	157,332
その他	4,685	9,612
投資その他の資産合計	550,794	529,652
固定資産合計	1,114,096	1,114,704
資産合計	3,532,796	3,464,658

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	107,718	85,419
短期借入金	32,000	—
1年内返済予定の長期借入金	229,471	228,878
未払費用	350,011	327,792
未払法人税等	72,118	—
未払消費税等	111,378	59,295
賞与引当金	51,648	12,912
事業撤退損失引当金	2,824	—
その他	81,223	209,114
流動負債合計	1,038,394	923,411
固定負債		
長期借入金	181,354	196,122
長期末払金	59,784	49,067
役員退職慰労引当金	7,863	285
退職給付に係る負債	587,667	599,714
その他	583	106
固定負債合計	837,252	845,295
負債合計	1,875,647	1,768,707
純資産の部		
株主資本		
資本金	302,000	302,000
資本剰余金	250,237	245,924
利益剰余金	1,037,199	1,107,561
自己株式	△1,879	△38,522
株主資本合計	1,587,557	1,616,963
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	75,246	83,290
退職給付に係る調整累計額	△5,655	△4,302
その他の包括利益累計額合計	69,591	78,988
純資産合計	1,657,148	1,695,951
負債純資産合計	3,532,796	3,464,658

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)
売上高	4,476,675	4,163,892
売上原価	3,655,340	3,392,542
売上総利益	821,335	771,349
販売費及び一般管理費	647,450	659,558
営業利益	173,884	111,791
営業外収益		
受取利息	136	112
受取配当金	5,303	5,736
投資有価証券売却益	6,819	—
不動産賃貸料	780	652
保険返戻金	1,228	18,148
雑収入	1,694	2,252
営業外収益合計	15,961	26,902
営業外費用		
支払利息	2,754	2,183
支払手数料	—	208
営業外費用合計	2,754	2,392
経常利益	187,091	136,300
特別利益		
移転補償金	13,958	22,488
特別利益合計	13,958	22,488
特別損失		
固定資産除却損	—	18,040
特別損失合計	—	18,040
税金等調整前四半期純利益	201,050	140,748
法人税、住民税及び事業税	61,674	25,056
法人税等調整額	11,979	15,980
法人税等合計	73,654	41,037
四半期純利益	127,395	99,710
親会社株主に帰属する四半期純利益	127,395	99,710

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益	127,395	99,710
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,989	8,043
退職給付に係る調整額	1,336	1,352
その他の包括利益合計	13,326	9,396
四半期包括利益	140,722	109,107
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	140,722	109,107
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年6月26日 定時株主総会	普通株式	14,674	5.00	2020年3月31日	2020年6月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2021年6月29日 定時株主総会	普通株式	29,348	10.00	2021年3月31日	2021年6月30日	利益剰余金

(注) 1株当たり配当額には創立50周年記念配当5.00円が含まれております。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当第3四半期連結累計期間
(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響はなく、利益剰余金の当期首残高への影響もありません。

また、「四半期連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第3四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建物総合管理 サービス事業	人材サービス 事業	介護サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,653,078	770,853	52,743	4,476,675	—	4,476,675
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,653,078	770,853	52,743	4,476,675	—	4,476,675
セグメント利益又は損失(△)	376,952	38,092	△1,764	413,280	△239,395	173,884

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△239,395千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主な内容は、報告セグメントに帰属しない提出会社の総務部門等の管理部門にかかる費用であります。
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建物総合管理 サービス事業	人材サービス 事業	介護サービス 事業	計		
売上高						
年間契約	3,053,399	295,868	1,604	3,350,872	—	3,350,872
臨時契約	307,952	490,733	14,333	813,019	—	813,019
顧客との契約から生じる収益	3,361,352	786,601	15,937	4,163,892	—	4,163,892
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	3,361,352	786,601	15,937	4,163,892	—	4,163,892
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,361,352	786,601	15,937	4,163,892	—	4,163,892
セグメント利益又は損失(△)	338,128	45,694	△1,683	382,139	△270,348	111,791

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△270,348千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主な内容は、報告セグメントに帰属しない提出会社の総務部門等の管理部門にかかる費用であります。
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. 当第3四半期連結累計期間において、「介護サービス事業」から撤退しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。